

令和8年4月20日 松浦

～ 区内スタートアップの技術で、誰もが移動を楽しめる「未来のすみだ」へ ～

東京東信用金庫、地元発・次世代モビリティ 「ストリーモ」10台を墨田区に寄贈！

区は、令和8年4月17日（金）東京東信用金庫から、立乗り三輪モビリティ「ストリーモ」10台の寄贈を受け、感謝状贈呈式を行いました。

今回の寄贈は、区内に本社を構え、墨田区産業共創施設 SUMIDA INNOVATION CORE（SIC）のスタートアップ企業会員でもある株式会社ストリーモが開発した環境配慮型の次世代モビリティを活かして、様々な地域課題の解決に役立ててほしいという想いから実現したものです。

《画像》贈呈式の様子（4/17 撮影）



《概要》東京東信用金庫 ストリーモ寄贈・感謝状贈呈式

日時：令和8年4月17日（金）15：00～16：00

場所：墨田区役所 7階 庁議室（吾妻橋 1-23-20）

出席者：東京東信用金庫 理事長 吉田 誠 氏
株式会社ストリーモ 取締役 CFO 橋本 英梨加 氏
墨田区長 山本 亨

寄贈品：立乗り三輪モビリティ「ストリーモ」10台



《寄贈の背景》

ストリーモ社は、区内に登記し、区で運営する「東墨田ラボ」を拠点に、製造・販売をしています。東京東信用金庫は「ひがしんファンド」を通じて出資し、同社を積極的に支援しており、産官金連携で事業を推進しています。

《主な活用想定》

「ストリーモ」は、環境に優しく、機動性に優れた次世代モビリティです。この先進的な移動手段を区の観光案内や地域のイベントなど、様々な場面で活用し、区民サービスの向上と地域の活性化につなげていきます。また、区内に点在する観光スポットをめぐるガイドサービスや、スミファ（すみだファクトリーめぐり）における回遊性向上などにも、大いに活用していきたいと考えています。

《山本区長コメント》

「区では、SICを拠点に、共創を通じて『産業集積のアップデート』を進めています。『ストリーモ』のような次世代モビリティが社会実装されることは、区の目指す姿を体現するものであり、区民の皆様へ新しい技術や可能性を身近に感じていただく機会にもなると確信しています。

本日は誠にありがとうございました。」

《お問合せ》産業観光部産業振興課 03-5608-6186

お問合せは午後5時までをお願いします。（広報広聴担当 03-5608-6220）